

政策目標	3	活力みなぎる元気な街						
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進						
施策の基本方針								
世界中から人が訪れる集客交流都市を目指して、食や自然等の地域ブランドを活用するとともに、芸術文化が経済を牽引するという創造都市の理念の具体化として、国際芸術展の開催や、ユネスコ創造都市ネットワークへ加盟するなど、新しい価値や産業の創造へ向けた取り組みを行い、国内外への積極的な情報発信により、観光客の誘致促進を図ります。また、これまでコンベンションの取り組みで蓄積してきたノウハウを活かしながら、産業界や学术界と連携して国内外のMICE(会議、報奨旅行、国際会議・学会、イベント・展示会)の誘致を進めます。								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		
施策1 文化芸術や地域ブランドなどを活かした観光魅力づくりの推進								
	国際芸術展の開催	298,000	3,452	35,150	104,569	469,576	612,747	205.6
	創造都市さっぽろの推進	79,000	14,709	23,538	15,972	23,878	78,097	98.9
	シティプロモート推進	68,000	14,704	16,789	12,281	9,295	53,069	78.0
	さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	424,000	90,300	97,836	102,815	185,315	476,266	112.3
	(仮称)市民交流複合施設の整備	7,793,000	2,582	8,373	15,080	7,983,907	8,009,942	102.8
	文化財施設の整備	905,000	20,509	103,607	136,402	205,632	466,150	51.5
	広域連携による観光振興	13,000	1,000	4,000	4,000	11,000	20,000	153.8
	定山溪地区整備促進事業	23,000	0	1,680	2,500	4,963	9,143	39.8
	さっぽろアートステージの開催【再掲】	114,000	29,374	26,259	24,077	23,745	103,455	90.8
	パシフィック・ミュージック・フェスティバルへの補助	739,000	184,680	189,738	184,537	184,966	743,921	100.7
	サッポロ・シティ・ジャズの拡充	9,000	0	3,000	2,850	2,850	8,700	96.7
	500m美術館の整備【再掲】	113,000	68,754	12,485	12,910	22,008	116,157	102.8
	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催【再掲】	34,000	8,500	8,500	8,000	8,000	33,000	97.1
施策2 MICEの推進と観光客の受入強化、誘致促進								
	MICE推進事業	92,000	6,174	32,171	27,241	30,012	95,598	103.9
	シティ・リゾートウェディング推進事業	35,000	6,000	4,600	10,738	10,289	31,627	90.4
	国際観光誘致事業	16,000	2,410	3,300	3,300	3,900	12,910	80.7
	国内観光振興事業	53,000	19,100	8,730	5,500	6,000	39,330	74.2
	首都圏における札幌のシティPR事業	58,000	13,653	14,046	14,387	15,272	57,358	98.9
	ICTを活用した札幌まちめぐり事業	31,000	0	20,000	6,000	9,500	35,500	114.5
	おもてなし推進・レベルアップ事業	13,000	0	4,163	4,800	0	8,963	68.9
	さっぽろオータムフェスト市内周遊促進事業	15,000	0	1,500	1,500	1,500	4,500	30.0
	スポーツツーリズム推進事業【再掲】	15,000	0	1,242	2,463	1,612	5,317	35.4
重点課題合計		10,940,000	485,901	620,707	701,922	9,213,220	11,021,750	100.7

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	3	活力みなぎる元気な街					
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 文化芸術や地域ブランドなどを活かした観光魅力づくりの推進							
国際芸術展の開催							
1 国際芸術展の開催		—	—	—	—	開催	開催
創造都市さっぽろの推進							
2 ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟		—	—	—	加盟	—	加盟承認 (24年度)
3 創造都市アワードへの募集件数		—	50件	220件	191件	216件	200件
シティプロモート推進							
4 シティプロモート戦略の策定		—	策定	—	—	—	策定 (23年度)
5 モニター応募数		74組	49組	61組	—	—	200組
さっぽろ雪まつり魅力アップ事業							
6 創造都市と連動した雪まつりの開催		—	試験的に 開催	実施	実施	実施	開催 (24年度)
(仮称)市民交流複合施設の整備							
7 (仮称)市民交流複合施設の整備		検討	検討	検討	検討	着工	着工
文化財施設の整備							
8 補修工事等の実施		—	1施設継続 中	1施設継続 中	1施設継続 中	2施設継続 中	1施設
9 保全計画の策定		—	1施設	0施設	0施設	0施設	1施設
広域連携による観光振興							
10 圏域内連携事業数(累計)		—	0事業	3事業	5事業	9事業	3事業
11 中核都市連携事業数(累計)		—	1事業	2事業	3事業	6事業	3事業
定山溪地区整備促進事業							
12 定山溪に宿泊した人へのアンケート(累計)		—	—	1,338 サンプル	—	—	1,000 サンプル
13 シンポジウム・市民会議等への市民参加		—	—	—	—	1,143人	500人
さっぽろアートステージの開催【再掲】							
14 さっぽろアートステージの開催		1回	1回	1回	1回	1回	現状維持
パシフィック・ミュージック・フェスティバルへの補助							
15 PMF修了生の延べ人数		2,649人	2,773人	2,896人	3,004人	3,126人	3,000人
サッポロ・シティ・ジャズの拡充							
16 入場者数		80,921人	116,135人	151,150人	160,549人	181,558人	100,000人
500m美術館の整備【再掲】							
17 展示替え回数		1回	2回	4回	4回	4回	4回
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo開催【再掲】							
18 来場者数		671千人	804千人	651千人	940千人	1,019千人	750千人

注: 番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街					
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策2 MICEの推進と観光客の受入強化、誘致促進							
MICE推進事業							
19	海外見本市での商談件数	120件	143件	141件	154件	272件	145件
シティ・リゾートウエディング推進事業							
20	モニターツアー開催都市(累計)	—	1都市	1都市	2都市	2都市	2都市
21	広報媒体によるPR回数(累計)	—	2回	5回	11回	14回	4回
国際観光誘致事業							
22	国際観光プロモーション事業および招請事業の件数	16件	19件	23件	26件	31件	20件
国内観光振興事業							
23	国内向けPR事業の実施回数(累計)	2回	3回	5回	7回	13回	8回
24	国内向け観光PRツールの更新回数(累計)	—	1回	2回	3回	6回	4回
首都圏における札幌のシティPR事業							
25	首都圏におけるシティPRの露出回数	10回	16回	13回	13回	26回	14回
ICTを活用した札幌まちなめぐり事業							
26	電子化した紙媒体のコンテンツ数(累計)	—	—	80件	105件	128件	50件
おもてなし推進・レベルアップ事業							
27	多言語対応したパンフレットの種類	6種類	7種類	17種類	22種類	23種類	21種類
さっぽろオータムフェスト市内周遊促進事業							
28	国内向けPR事業の実施回数(累計)	2回	3回	3回	6回	8回	8回
29	連携地区数	2地区	3地区	4地区	5地区	6地区	5地区
スポーツツーリズム推進事業【再掲】							
30	展示会ブース出展および見学ツアー開催回数(累計)	—	—	4回	4回	12回	12回

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街				
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進				
さっぽろ“えがお”指標の動向						
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証	(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)
市民意識・行動指標						
48 観光地としての総合満足度	94.7% (22年度)	—	91.4% (24年度)	92.5% (25年度)	92.5% (26年度)	95% (26年度)
「市内の移動のしやすさ」の満足度が低かったこともあり、高い満足度を維持したが、目標値には到達しなかった。						
49 滞在中に受けたおもてなしの満足度	89.9% (22年度)	—	87.6% (24年度)	89.0% (25年度)	90.8% (26年度)	95% (26年度)
観光関連団体と連携し立ち上げた「札幌おもてなし委員会」を中心に、まち全体のおもてなしをレベルアップするための取組を行ったが、目標には届いていない。						
50 観光情報の提供についての満足度	86.9% (22年度)	—	86.8% (24年度)	88.1% (25年度)	90.6% (26年度)	90% (26年度)
案内標識、観光マップ、パンフレットなどの多言語表示などを進めた結果、満足度が高まり目標値を達成した。						
社会成果指標						
51 年間来客者数	1,260万人 (22年度)	1,216万人 (23年度)	1,304万人 (24年度)	1,356万人 (25年度)	1,342万人 (26年度)	1,400万人 (26年度)
外国人観光客は増加しているが、消費増税や貸切バス料金の高騰など、観光環境の変化があり、前年度から減少し、目標値にも到達しなかった。						
52 市内主要イベントの観客者数	864万人 (22年度)	871万人 (23年度)	915万人 (24年度)	966万人 (25年度)	1,001万人 (26年度)	900万人 (26年度)
イベントの認知度が向上し、特にオータムフェスは、20年度の開始以降、過去最高となったことなどにより、1,000万人をこえて目標値を達成した。						
53 外国人宿泊者数	62万人 (22年度)	43万人 (23年度)	68万人 (24年度)	105万人 (25年度)	142万人 (26年度)	100万人 (26年度)
円安の進行や、東南アジア向けのビザ要件の緩和などを背景とし、前年度から大幅に増加し、目標値を達成した。						
54 国際会議の開催件数	83件 (22年度)	83件 (23年度)	60件 (24年度)	86件 (25年度)	94件 (26年度速報値)	100件 (26年度)
JNTOによる集計中で速報値であるが、主催者等のキーパーソンへの誘致活動を強化した結果、前年よりも件数を伸ばし、過去最高となったものの目標値には到達しなかった。						
55 札幌市内での総観光消費額	3,689億円 (22年度)	3,576億円 (23年度)	3,743億円 (24年度)	4,034億円 (25年度)	4,293億円 (26年度)	4,000億円 (26年度)
外国人の本市平均滞在日数の増加などにより、観光客1人当たりの消費額が上昇するなど、外国人分の増加を背景に総観光消費額は前年度を上回り、目標値を達成した。						

注：番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進
事業実績、評価、今後の取り組み等		
施策1	文化芸術や地域ブランドなどを活かした観光魅力づくりの推進	
26年度の主な取組内容(実績)		
国際芸術祭を開催。	創造都市関連イベントを継続実施。	
「つどいむ会場」を第2会場として雪まつりを継続実施し、大通会場では史上初となる大雪像での人形劇オペラを上演。	(仮称)市民交流複合施設の工事に着手。	
豊平館の保存活用工事を実施したほか、旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮の保存活用基本計画を策定。	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(40公演)への補助。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【国際芸術展の開催】第1回国際芸術祭の開催(来場者数478,000人)などにより、市内主要イベント観客者数の増加に貢献した。 【さっぽろ雪まつり魅力アップ事業】札幌の冬の一大イベントとして集客交流の重要な要素となっており、大雪像での人形劇オペラを新たに上演するなど魅力をさらに高めることで、外国人宿泊者数や観光消費額の増加に貢献した。		
施策2	MICEの推進と観光客の受入強化、誘致促進	
26年度の主な取組内容(実績)		
中国市場への営業を引き続き強化。大田との共同による見本市出展等のMICE誘致の継続実施。	香港ウエディングEXPO出展、香港・台湾を対象にした利用促進キャンペーンの実施。	
首都圏での広告メディアを利用したシティPRやイベントの実施(26回)。	新たに定山溪エリアを加えて、オータムフェスト連携地区との観光客周遊促進を実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【MICE推進事業】海外見本市等での商談実施(272件)や、韓国の大田マーケティング公社との共同によるMICE誘致により、札幌への誘客に貢献できた。 【首都圏における札幌市のシティPR事業】国内最大の市場である首都圏からの誘客を促すため、メディアやイベントなど、さまざまな機会を使って札幌観光をPRし、札幌への誘客に貢献できた。		
協働の状況		
【国際芸術展の開催】開催に際し、のべ4,344人の市民ボランティアが参加したほか、企業の協賛などにより事業を実施。		
【シティプロモートの推進】「SAPP_RO」を活用した企業との連携事業を積極的に推進。		
【MICE推進事業】誘致にあたって、札幌市国際プラザ、市内MICE関連企業、施設と連携しながら情報収集、個別訪問、MICE関連展示会への出展、情報提供を展開している。		